

殺傷武器の輸出解禁は認められない！ 閣議決定に NO！官邸前行動

12月22日（金） 15時～15時30分
首相官邸前（国会議事堂前駅）

※プラカードなど持参歓迎

これまで自公の実務者わずか12人で殺傷武器の輸出を解禁するために23回の秘密協議を開催してきました。火砲や弾薬、銃などの殺傷能力のあるライセンス品の武器や部品の輸出を一挙に可能とする提言をまとめ、国会会期末の13日、萩生田政調会長らに渡しました。

政府はこの提言を受け、22日に「防衛装備移転三原則」前文と運用指針の改定を閣議決定する見込みです。

国是であった「武器輸出三原則」が「防衛装備移転三原則」へと変質させられましたが、かろうじて殺傷武器の輸出は禁じられてきました。殺傷武器の輸出解禁により、日本製の武器がイスラエルやウクライナなどに渡り、虐殺への加担や紛争の助長につながらない保証はありません。このままでは、「平和国家」ではなく「死の商人国家」へと墮落することになります。

「殺傷武器の輸出解禁は認められない、市民の声を聞け！」と官邸前で抗議の声をあげます。ご参加をお願いします。

<呼びかけ>

STOP 大軍拡アクション TEL 090-6185-4407

ふえみん婦人民主クラブ TEL 03-3402-3244

平和をつくり出す宗教者ネット TEL 090-1853-1446

STOP 改憲・北区の会 TEL 090-1266-8645